留学報告書

記入日: 2019 年9月9日

所属学部/研究科·学科/専攻	法学部 法律学科		
留学先国	アメリカ		
留学先高等教育機関名	和文: カリフォルニア大学バークレー校		
(和文及び現地言語)	現地言語:英語		
留学期間	2019 年5月~2019 年8月		
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)		
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)		
留学先での所属学部等	⊠特定の学部等に所属しなかった。		
帰国年月日	2019 年8月25日		
明治大学卒業予定年	2021 年3月		
	留学先大学について		
形態	□国立 図公立 □私立 □その他		
学年曆	1 学期: 2 学期: 3 学期: (記入例/1学期:4月上旬~7月下旬,2学期:9月中旬~2月上旬)		
学生数	約4万人		
創立年	1868		

留学費用項目	現地通貨(\$)	円	備考
授業料	7077	約80万円	登録料約\$190を含んでいます。 11単位分
宿舎費	4648	約53万円	登録料として別途\$50かかります。
食費	約300	約35000円	寮に食事が付いているので外食した際にかかった 費用です。
図書費	約 200	約 25000 円	授業によって変わります。
学用品 費		円	
教養娯楽費	約1500	約 15 万5千円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		34290円	形態:学校で指定された明大サポート保険
渡航旅費		約18万円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	約13557	約 174 万円	

渡航関連

渡航経路:羽田一サンフランシスコ

渡航費用

チケットの種類 エコノミー

<u>往路</u>

復路

合計 約18万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えて下さい。

HIS

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

International house(寮)

2)部屋の形態

□個室 OR □ 相部屋(同居人数1)

3)住居を探した方法:

UC バークレーのパンフレットを見て決めました。

4) 感想: (滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮はシングルルームかダブルルームか選ぶことが出来ます。私は少しでも英語を話す機会を増やしたかったのでダブルルームを選びました。セッション A で同じだったルームメイトとは喧嘩をした訳ではありませんでしたが、あまり馬が合いませんでした。ですがセッション D の時のルームメイトは性格が合いすぐに仲良くなり週末には出かけたり外食したりもしました。個人的にはダブルルームを選択してよかったなと思います。

ただ、気を使う場面は必ず出てきます。一人きりになれる空間が欲しい方にはシングルルームをお勧めします。

現地情報

- 1) 現地で病院にかかったことはありますか?大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?
- 図利用する機会が無かった
- 図利用した:
- 2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

相談しなかった

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

在留届を出した際に登録したメールアドレスにメールが来ることは度々ありました。また貴重品は肌身離さず身に付け、 夜遅い時間には一人で出歩かないなど基本的な事には注意していました。

4)パソコン,携帯電話,インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので,寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮、学校 wifi 共に不具合を感じたことはありませんでした。

携帯電話に於いては \sin カードを入手することをお勧めします。確かに日本よりも wifi 設備は整っていましたが、パスワードなしで入れる wifi はセキュリティが甘く安全ではないからです。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

主にデビットカードを使っており自分の口座からお金が引き落とされていました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

常備薬、日本語の参考書、その他自分が使い慣れている化粧水、洗顔など。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法,支払時期等について教えてください。

指定された支払期限までにクレジットカードで支払った。

international Student Center, Weiji Oniversity
卒業後の進路について
1) 進路
☑就職 □進学 □未定 □その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
特になし
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えて下さい。また、その企業を選んだ理由も教えて下さい。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。
まだ業界を決めていません。
4)就職活動中・終了に関わらず,就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備,帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
私は、サマーセッションに参加するならサマーインターンは絶望的だと考え渡航前にキャリア相談センターの個別相談に行ったりエントリーシート添削を行ったり、就活セミナーにも参加したりしていました。就活を終えた先輩やキャリアセンターの職員の方のお話によると、サマーインターンがいけないからと言って焦る必要はないとのことでした。なので三年生だからと言ってこの時期の留学を躊躇するのは勿体ないと思います。ただ、少し他の人とは遅れると思うので渡航前に出来るだけ準備はしておいても損はしないと思います。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えて下さい。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)				
1)留学先で取得した単位数合	·計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ,記入して下さい。		
10 単位		□未定 単位 □単位認定の申請はしません(理由:)		
2)以下は留学先で履修した科い。記入スペースが足りない場		。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さ成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学	先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):		
Negotiation and Conflict Reso	olution	交渉学		
科目設置学部·研究科	Haas School of Busines	S		
履修期間	session A			
単位数	3			
本学での単位認定状況	未定 単位認定(本学で	認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、ディスカッション形式(チュートリアル,講義形式等)			
授業時間数	1週間に150分が3回			
担当教授	Cort Worthington, Susan Snyder			
授業内容	日常生活でもビジネスの場面でも使われる"交渉"を実際に授業中に配られたシナリオ(例;車の売買、給料の賃上げ交渉、ガソリンスタンドの価格競争等)を元に交渉し、その結果を分析しテクニックを学ぶ授業。			
試験・課題など	中間テストと期末テストが一回ずつ			
感想を自由記入	実際に交渉をするため授業中にたくさん他国出身の生徒たちと話す機会がとても多いです。交渉が終わった後も周りの生徒たちが積極的に発言をするので自分も発言するように頑張りました。プレゼンテーションも行いました。内容は授業中で深く扱ってこなかった"交渉"について三人グループを作って発表するというものでした。私たちのグループは"謝罪"が交渉に於いてどのような役割を果たすのかについて発表しました。教科書の読む範囲は膨大でした。具体的に言うと中間で 300 頁、期末で 400 頁あり、テスト前日は寝れなかったです。			

履修した授業科目名(留学	先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):		
Legal English and introduction to the US				
legal system				
科目設置学部·研究科	college writing pro	gram		
履修期間	session D			
単位数	3			
本学での単位認定状況	未定 単位認定(本学で	認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル	,講義形式等)		
授業時間数	1週間に 150 分が 2 回			
担当教授	Robert Downey			
授業内容	アメリカの基本的な法システムを学ぶ授業。また教科書を使って実際の判例を読み、			
	憲法、不法行為法、民事裁判の手続き等基本的な法律を学ぶ授業。			
試験・課題など	期末試験とフィールドワークが課されました。			
	フィールドワークはいくつかある選択肢のうち4つを選択します。私はカリフォルニア最			
	高裁判所見学レポート、巡回裁判所見学(ninth circuit)レポート、訴訟関連の映画レ			
	ポート、裁判官の議論の録音を聞きそれを要約し自分の意見を述べるレポートを提出			
	しました。			
感想を自由記入	留学生向けの授業だったため、先生はゆっくり話してくれたのでわかりやすかったで			
	す。ですが、アメリカの法システムは日本と全く違うため、話している内容はとても難しく			
	先生にたくさん質問しました。日本の法体系と違うので新しい発見があってとても新鮮			
	でした。フィールドワークとして裁判所を二回も見学できたことはとてもいい体験になっ			
	たと思います。法学部の	人にはおすすめの授業です。		

履修した授業科目名(留学	先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):	
Entertainment Law		娯楽に関する法	
科目設置学部·研究科	Film		
履修期間	Session D		
単位数	4		
本学での単位認定状況	未定 単位認定(本学で	認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル	,講義形式等)	
授業時間数	1週間に 180 分が 3 回		
担当教授	Isaac Hager, Sachiko Sc	phuricht	
授業内容	エンターテイメント、主に映画を作るにあたって絡んでくる法律や権利(著作権、出版権、プライバシー権等)を実際に判例に基づいて授業を行いその法律の構造を学びます。又、映画作成に於けるプロセス、またそれに必ずかかわってくる契約書について学びます。先生は現役で弁護士をやられている先生方でした。		
試験・課題など	毎週火曜日にテストと期末試験がありました。		
感想を自由記入	毎週火曜日にアストと明末試験かめりました。 この授業がサマーセッション中に履修した授業の中で一番難しかったです。毎週のテストは小テストというレベルではなく約1時間ガッツリかけてやるものでした。また。2人いた先生のうち一人の先生の英語が聞き取りずらく、扱っている内容も契約書だったのでとても難しかったです。毎週のテストの結果があまりにも悪く追加課題を2つ提出しましたがそれでも厳しかったです。追加課題は、プライバシーに関する判例を読んで問題を解く課題と契約書の間違いを探して訂正するという課題でした。授業の内容についていけずかなり苦しかったですが先生たちはオフィスアワーを設けており、そこに行きたくさん質問しました。また、オフィスアワーの時間以外でも電話やテレビ電話でも対応して下さりとても面倒見がよかったです。期末テストは資料の持ち込み可でしたが資料を写すだけで答えられる問題はほとんどなく論理に沿って考えることが求められるのでとても難しかったです。又、試験時間は3時間とかなり長く、集中力との戦いが必要でした。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例:語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験,期末試験,その他イベント等

2017年 1月~3月	
4月~7月	入学 留学したいという気持ちは頭の片隅にあった 体育会の部活に入部
8月~9月	部活に時間を費やす
10月~12月	UC サマーセッションをしり興味を持つ。 (本当は去年行きたかったが二年次の必修単位数が多く断念。)
2018年 1月~3月	部活に費やす
4月~7月	5月 部活退部 この頃から英語の勉強を再開する
8月~9月	8月 TOEIC 以外のテストを受験したいと思い IELTS を受験。
10月~12月	10月 サマーセッションに参加することを決定 12月 願書提出
2019年 1月~3月	1月 サマーセッション参加確定 2月&3月 カンボジアでボランティアとして滞在。
4月~7月	4月&5月 留学準備 6月 セッション A スタート(negoitiation and conflict resolution) 7月 セッション A 終了 セッション D スタート
8月~9月	8月 下旬 セッション D 終了 帰国 9月 就職活動 IELTS 再受験したいため勉強再開
10月~12月	語学の勉強と就職活動の両立

留学体験記

留学しようと決めた理由	高校の時から英語が好きで三カ月間ホームステイを経験しました。そのホームステイ後に大学生になったらまた留学したいという思いが強くありました。また、海外の大学は日本と違ってディスカッション形式の授業が多く生徒が自発的に授業に参加するというスタイルにも興味がありました。そして、日本にはないアメリカならではの問題である移民問題や人種問題についても学びたいと思ったため留学をすることを決意しました。このサマーセッションを選んだきっかけは特定の学部に属す必要がないため自分の興味をもった授業を履修出来る事、3カ月のため休学する必要がないこと、奨学金が充実していることでした。
留学のためにした準備, しておけば良かったと思う 準備	後悔していることが2つあります。まず1つは語学力です。このプログラムは TOEIC で応募可能なため多くの人に参加の機会を与えている反面、語学の壁にぶち当たり自分の首を自分で絞めることになると感じました。去年の私は語学要件を満たしているからと満足してしまい、語学向上の対策が不十分でした。IELTS を受けた際にスピーキングのスコアが低かったのにも関わらず特別な手を打たなかった自分に後悔しかありません。周りの生徒たちに語学で躓いている生徒はほとんどいません。これだけ言っておきます。努力はやれば出来るのだからそれをやらずに後悔するのは本当にもったいないです。私がこれではまずいと危機感を感じたのは三年になる春休みに行ったカンボジアに行った時でした。そこから行動し始めるのではもう遅かったです。どうか出来る限り語学力を上げてから渡航するようにしてください。 2つ目は、本当はセッション D では移民や人種問題に関する授業を履修する予定でしたが、自分の分野とは離れており、内容も難しく理解が追い付かなかったため結局授業を二つとも変えてしまいました。移民や人種問題は日本であまり扱う事のない問題で自分もすごく興味を持っていましたし、参考書等も渡航前に読んだのですがそれでも厳しかったです。自分の目標を成し遂げることが出来ず、とても悔しかったです。授業が合わなかったら変えることは悪くないことですがもう少し自分の専門に近い分野を取っていれば後半の Entertainment law の授業も渡航前に予習することが出来たのではないかと思います。留学前の準備として、語学面においては分からない単語を見つけたらそれを単語帳にメモして持ち歩く、時間を見つけてリスニングをする、いつも書いている日記を日本語と英語の両方で書くなどやっていました。授業の予習としては履修する予定の授業の参考になる本を日本語で読んでおくという事をやっていました。時間がなくできませんでしたが専門用語を抑えておくと後でかなり楽になると思います。
この留学先を選んだ理由	学校を決める際に学生アドバイザーや去年サマーセッションに行かれた方の発表を参考にしました。現地生は勿論のこと、他の国の人々と関われる機会が多いという事も重点に探していました。最終的にロサンゼルス校かバークレー校で悩みましたが、自分が興味を持った negotiation のクラスがあったことや、貴重な機会なのだからトップクラスの大学に行って刺激を受けたかったからです。(行った後の感想ですが、相当レベルが高かったです。カリフォルニア大学ならどこのキャンパスに行ってもトップレベルの授業を受けられると思います。)
大学・学生の雰囲気	バークレーの生徒たちは本当にレベルが高かったです。みんな活発に自分の意見をや質問を授業中に手を挙げてしていました。自分もその環境に刺激を受け自分も発言しようという気持ちになりました。また。先生たちは質問を快く引き受けてくれ、先生によってはそのために時間を設けたオフィスアワーが有ります。なので質問はとてもしやすい環境にあり、ありがたかったです。
寮の雰囲気	食堂など他国の人たちと交流できる環境でした。又、毎週水曜日にはコーヒーアワーというイベントが開催され、多くの人たちが参加していました。多くの人が滞在しているため、トイレやシャワールームは1日に1回清掃が入りますがそれでも汚いなと感じることが多々ありました。この寮は食事が提供される数少ない寮だそうです。毎日勉強に負われる生活が続くため、食事が付いてくるのはとても助かりました。セッション A は人が少なかったですが、セッション D になると主にアジア圏から多くの生徒がやってきます。ちなみに私のルームメイトはセッション A は中国人、セッション D は香港出身でした。
交友関係	せっかく外国に来たのだから、他の国の人たちと仲良くなりたいという思いで寮の中で沢山いろんな人に話しかけました。最初はルームメイトをつてに友達の輪を広げる様に心掛けました。言語の壁にぶち当たり、寂しさや孤独を感じたことも多々ありました。しかし、めげずにその姿勢を貫くことで最終的には友達グループができ、忘れられないとても貴重な経験が出来ました。

I .	
困ったこと,大変だったこと	慣れないセッション A の時に語学の壁にぶつかったことです。渡航前から覚悟はできていましたが、やはり周りの友達の会話についていけなかったことが多く疎外感を感じたことがありました。"三カ月しかいないのだから失敗してもそんなに問題じゃない"と自分に言い聞かせて会話が分からなくても必死にその会話に耳を傾け、何とかついていこうと必死でした。自分の会話力が上達したのかはわかりませんが、めげない、諦めないことが重要だと思います。
学習内容・勉強について	授業の形式は授業によって様々でした。勉強の仕方も様々です。教科書を読むのが中心の授業や、毎週のテストに向けて復習をする授業などです。上述のとおりEntertainment Law の授業でかなり躓きました。ですが授業中に仲良くなった現地生と週末に集まってテスト勉強を一緒に行ったり、直接先生にも質問を沢山しました。他の授業で課された教科書の読み込みはいかに効率よくやるかがミソです。すべてのページを読み切ることは現地生でも難しいので、要点だけピックアップして読むことが重要です。個人的にはこの作業がとても苦手で苦戦しました。
課題・試験について	私は課題よりもどちらかというと試験勉強に負われていました。毎週テストがあったため、週末はテスト勉強と授業の予習にほとんどの時間を費やしていました。 勉強量が日本より多かったのは勿論でしたが、自分はきちんと睡眠時間を取らないと 集中が出来ないので眠くなったらすぐに寝てなるべく朝は早く起きるなど体調面にも 注意をしていました。
大学外の活動について	滞在期間が三カ月と短く、またサマーセッションの為通常授業よりも課題量がとても 多いため学外での活動はほとんどなく、主な交流は授業のクラスと寮でした。
留学を志す人へ	上述のやっておけばよかったことを何度も読んでいただけると嬉しいです。留学中は自分から行動を起こすようにしてみてください。自分から話しかけて友達を作る、授業中に手を挙げて積極的に発言する、分からないことがあったらすぐに質問する等です。恥ずかしがってただ待っているだけでは誰も来てくれませんし助けてもくれません。自分から行動を起こすことによって先生にやる気があることをアピールすることが出来ますし、周りの人たちに話しやすいフレンドリーな印象を与えることが出来ます。たとえ失敗しても恥ずかしいと思うのはその一瞬だけなのでどんどんチャレンジしてほしいです。私は留学中にそのことをモットーにおいて生活しており、これで良かったと思っています。ですのでぜひ皆さんも自分から行動を起こしてみてください。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
1 99-1-	自習	自習	自習	自習	外出	自習	外出
午後	自由時間	授業	自習	授業	外出	自由時間	外出
十夜	自習	自由時間	自習	自由時間	外出	自習	外出
夕刻	自習	授業	授業	授業	外出	外食	外出
夜	自習就寝	自習就寝	コーヒーアワ ー 就寝	自習 就寝	就寝	就寝	就寝

Report of Program Activities (Study Abroad Program)

Date:year month day

School/Graduate School·Major At Meiji University	Faculty of Law		
Country of your study abroad	The United States of America		
Name of the host institution	University of California Berkeley		
Study period	year 2019 month $5\sim$ year 2019 month 8		
Grade when you started the program	year3(year at your departure)		
Grade you belonged to at the host institution	year 3 (year you have belonged to at host institution)		
School you belonged to at the host institution	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐		
Date of return	year 2019 month 8 day 25		
Expected year of graduation (from Meiji University)	year2021month3		
	Information of Host Institution		
School type	□National ☑Public □Private □Other		
Academic calendar	Semester1: Semester2: Semester3: (e.g./Semester1:Beginning of April~End of July, Semester2:Middle of September~Beginning of February)		
Number of students	about 40000		
Year of founding	1868		

Fees	Local Currency (dollar)	Yen	Note
Tuition	7077	about 800,000yen	It includes registering fee and it is for 11 credits.
Housing	4648	about 530,000 yen	It excludes registering fee.
Food	about 300	about 35,000 yen	I had meal plan in dorm, so this is the cost of going out for dinner.
Books and Text books	about 200	about 25000 yen	It varies which class you take.
School Supplies		yen	
Recreation	about 1500	about 150000 yen	
Clothes		yen	
Medical		yen	
Insurance		34290 yen	type:This is meidai-support one. Plan ②
Travel expense		about 180000 yen	
Petty expense		yen	
Other		yen	
Other		yen	
Other		yen	
Total	about 13557	about 1740,000 yen	

Travel Information
Route: Haneda- San Francisco
Travel Expenses
Ticket type economy
<u>Outward</u>
<u>Return</u>
Total about 180,000 yen
Travel company you used, guidebooks, or any other resources you referred during the preparation:
HIS
Accommodation
1)Housing type (e.g.:apartment, dormitory of host institution etc.)
International House (dormitory)
2)Room type
Single OR \(\sumber \) Living with others (Number of room mate one)
3)How did you find the residence?:
The brochure of UC berkeley
·
4)Comments : (Describe your life at the housing and advise to students who are willing to study abroad.)
You can choose a single room or double room. I wanted to increase the time to speak
English, so I chose a double room. In session A, I didn't have a quarrel with a roommate,
but I couldn't build a good relationship with her. However, in session D, I became friends
with my roommate and go out or eat dinner with her on the weekend. In my personal opinion, I thought it was good to choose a double room.
However, you will have time to be mindful if you choose a double room. If you have space
that you can relax alone, I recommend you to select a single room.
Local Information
1)Have you gone to any hospitals during studying abroad? Are there any clinics or medical offices at the host
institution?
⊠No, □ Yes:
2) Who did you consult with if you have any problems? Is there any specific office where you could consult at
the host institution?
I didn't do anything.
3)How did you get information on risk management ? Have you encountered any dangerous situations or crimes during your stay? If yes, how did you deal with the problem?
Sometimes I got email about security information. In addition to those emails, I was
careful about bringing my valuable belongings all the time and tried not to go out alone
at night.
4) Are there any troubles or comments regarding the use of PC, cell phones, and the Internet?
I didn't feel any inconvenience about the wifi network.
In terms of the smartphone, I recommend you to get a sim card. There is indeed more
network in the US, however, the unlocked wifi doesn't have strong enough security. 5)How did you bring your money?
I had a debit card and withdrawn the money automatically whenever I used it.
6)Are there any items you should have brought from Japan?
The regular medicine, the textbooks written in Japanese, etc
7) [Fee-paying program] The way and timing you have paid the tuition and fee.
I paid by using credit card by the deadline.

After Graduation			
1) Career plan after graduation			
Start working Continue studying Not decided Other:			
2) Any documents, book or organizations referred when you decided your career plan.			
I don't have any in special.			
3) If you will start working, please mention the company and the reason why you decided to join it. (Not mandatory, writing the name of company only is also accepted.)			
I haven't decided which industry that I want to work for.			
4) Any advices or comments regarding your job hunting. ※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe your motivation toward it or any changes occurred on your career plan through studying abroad.			
I thought it was difficult to participate in a summer internship, so I consulted with the officer in the career center, tried to write an entry sheet, and participated in a job-hunting seminar. According to the senior students and officer in the career center, we should not be upset because we can't go to the internship. Therefore, I think you shouldn't worry about studying abroad even if you are in junior grade. However, if you go to the summer session, I recommend you prepare for job hunting before you leave Japan.			
5) If you will continue studying, please write the institution you are going to.			
6)Any advices for students who wish to continue studying after studying abroad			
7) If you selected "Other" above, please describe your plan and provide some advices to the students who wish to study abroad in the future.			

Report of your study(Describe the details of all the classes you took)					
1)Number of credits you' ve	e earned	Number of Credits you converted (at Meiji University)			
10Credits		☐ not yetCredits ☐ Haven't requested to convert any credits (Reason:)			
2) Please describe each class you took during studying abroad including advice for students who wish to stabroad. If the space is not enough, make another document (A4 size) and attach it to this report.					
Name of the class:					
Negotiation and Confli					
Faculty	Haas school of Busin	ness			
Duration	session A				
Number of credits	3				
Number of credits converted to Meiji	not yetCredit				
Class style	lecture and discussion(tutorial, lecture, etc.)				
Class frequency/ hours	150minutes *3times per week				
Professor	Cort Worthington, Susan Snyder				
Contents	"Negotiation" is used in our life and business. We tried to negotiate with the students based on the scenario(ex; buying a car, rasing salary, price competition between gas stations, etc). We analyze the results afterward and learn the technique.				
Test, Homework etc.	mid-term examination and final examination.				
Comments / Advice	We did negotiate actuality, so I had so many opportunities to talk to the other students from various countries. After the negotiation, they spoke spontaneously, it encouraged me to speak in the class more. I also did a group presentation. The theme was the domain of 'negotiation' which the teachers didn't teach deeply in the class. Our group's theme was "What apology play the role in the negotiation." I had so many pages to read for the examination. About 300pages for mid-term and about 400 pages for the final exam, so I couldn't sleep the day before the examination.				

Name of the Class:	international student Center, Meiji Oniversity				
Legal English and intr	Legal English and introduction to the US legal system				
Faculty	college writing program				
Duration	sessionD				
Number of credits	3				
Number of credits converted to Meiji	not yetCredit				
Class style	lecture style(tutorial, lecture, etc.)				
Class frequency/ hours	150minutes 2times per week				
Professor	Robert Downey				
Contents	Learning fundamental legal system in the US, and understanding the basic constitution, tort law, and procedure of the civil lawsuit.				
Test, Homework etc.	I had a final examination and four field works. In the point of field works, we chose four out of many options. I chose the California supreme court report, ninth circuit court report, oral argument, and legal movie report.				
Comments / Advice	This class was for international students. The teacher spoke slowly so it was easy to understand. However, the legal system in Japan was different from that of America, so it was hard for me to understand. I asked a lot of questions to the teacher. I felt fresh because there were so many discoveries in this class. It's interesting to compare the difference between Japan and America. It was also a good experience that I visited two courts as the field works. I recommend this class to law students.				

Name of the Class:				
Entertaiment Law				
Faculty	Film			
Duration	session D			
Number of credits	4			
Number of credits converted to Meiji	not yetCredit			
Class style	lecture style(tutorial, lecture, etc.)			
Class frequency/ hours	180minutes 3times per week			
Professor	Isaac Hager, Sachiko Schuricht			
Contents	We learn the law or rights(ex; copyright, publicity right, privacy right) which is related to making entertainment, especially films by reading cases. We also learn the contract which is closed for making a film. There were two teachers in the class and they are lawyers on the active list.			
Test, Homework etc.	I had quiz on every Tuesday and final examination.			
Comments / Advice	This class was the hardest in this summer session. The quiz was not just a small one. We took about one hour to finish it. The biggest problem was that one of the teachers in this class spoke so fast and he talked about the contract which was the most difficult to understand. I couldn't get a good grade in the quiz, so I handed in two extra credits, but the situation was still the same. The content of the extra credits to answer the questions after reading the case about privacy rights and the other was to correct the mistakes in the contract. I spent a hard time because I couldn't understand the class, so I went to the office hour and asked so many questions. And the teachers also accepted answering questions out of the office hour. I did a video call and phone call to ask questions. The final examination was open book, but it was still so difficult. The question couldn't be answered by copying the textbook. The students needed to think logically and took three hours. I'm sure that this was the hardest one.			

Time Chart for the Study Abroad

Please describe things you have done from preparation before your departure (including studying), during your staying abroad, and after returning to Meiji University.

(e.g.: Studied for language proficiency test, inner screening, application, middle exam (during study abroad program), final exam, other events, and etc.)

January ∼ March, 2017					
April ~ July	Entered the university. I belonged to an athletic association club. I hoped to study abroad.				
August ~ September	I spent all-time for the club.				
October ~ December	I learned about the UC summer session. (I wanted to go last year, but I gave up because there were so much required credits in sophomore.)				
January ~ March, 2018	I spent all the time for the club.				
April ~ July	May; I left the club and started to study English.				
August ~ September	August; I took IELTS to know about my writing and speaking skills.				
October ~ December	October; I decided to join in summer session. December; I handed in application.				
January ~ March 2019	January; I confirmed to go to UC summer session. February and March; I stayed Cambodia as a volunteer.				
April ~ July	April and May; I prepared for the study abroad. June; Session A started (Negotiation and Conflict Resoution) July; Session A had finished. Session D started.				
August ~ September	August; Session D had finished Go back to Japan. September; job hunting restart language study				
October ~ December	job hunting and studying Engish				

Report of Study Abroad

Reasons why you decided to study abroad	I liked studying English and I had experience with homestay when I was a high school student. After the homestay, I hoped to do study abroad again when I became a college student. In addition to that, I got interested in the class style in overseas universities because they have lots of discussion classes where students talk their opinion freely which is very different from the universities in Japan. Furthermore, I also wanted to learn about immigration, race issue which is the problems, especially in the United States. The reasons why I chose this summer session were that I didn't need to belong to the specific faculty so I could take the classes whatever I want, I didn't need to take a break for my year in Meiji university and this program gives me a scholarship.
Preparation for study abroad (including things you should have done.)	There are two things that I should have done. First, I should have studied English more. You can apply this summer session by showing TOEIC score which means many people can apply for it, on the other hand, there are some risks of being suffered from a language barrier. Last year, I already passed the required language skills which made me feel confident and didn't study harder. I also regretted that I didn't do any special things even though I took a bad score in the speaking section in the IELTS. What I want to say the most is that there were a few student's language trouble. It is so sacrilegious that you don't endeavor for it because if you do it, you can do it. When I went to Cambodia, I found that I should have studied English more, but it was too late. Please improve your English skills as much as possible before you leave Japan. Second, I was supposed to take the class for immigration and race issue in session D, but I swapped all of them because it was too different from my major and content of the class were so difficult for me to understand. I was interested in these topics because we don't usually talk about such kinds of topics in Japan and I read some textbooks before going to the US, but those were still difficult for me.I couldn't achieve my goals. I was so vexatious about that. It's not bad to change your class, but if I had taken some classes which were close to my major, I could have prepared for the Entertainment Law class. The preparation that I did in terms of language was taking a memo when I saw the words that I didn't know and brought it every time I go out, practiced listening when I had time, tried to write a diary in Japanese and English. In terms of the class, I read the book written in Japanese that is related to the content of the class. I didn't have enough time, but I recommend you to learn the terminologies. I think it will help you a lot.
Reason why you chose the institution	When I was deciding which university to go, I went to see the presentation about UC and consulted with students who went there last year. My important point was that I wanted to communicate with people from various countries. Finally, I had been considering UCLA or UC Berkeley. I also looked class brochure and there were negotiation class which I got interested in and some other classes that I would like to take in Berkeley. And also I wanted to get a stimulus by taking the class at the top university. (After I stayed there, I thought it was too high for me and thought that whichever university in UC you go, you can take the high-level classes.)

Description of the host institution and students there	The students in the UC Berkeley were high level and they're so energetic to speak their opinion and making questions in the classes. I was stimulated by them and I tried to mention my opinion by raising my hands. The teachers were willing to answer the questions and they have office hours, so I felt free to ask questions whenever I wanted. It was so helpful for me.
Description of the dormitory you stayed	It was a kind of place to mingle with people from other countries. There was an event which was called "coffee hour" held every Wednesday. So many people joined this event. There were many people stayed in the dormitory, so sometimes the bathrooms and shower rooms were so messy even though the officers clean there every day. There are a few dormitories that have a meal plan. It was so helpful for me because I spent almost all day studying. There were few people in session A, but there would many people who come in session D especially from the Asian countries. I had two roommates. One is from China and the other is from Hong Kong.
Friendship and community you belong to	I wanted to talk to people from other countries since I came to the US, so I tried to speak to many people in the dormitory. At first, I became friends with my roommate, then I expand my community. I confronted with the language barrier and felt isolated many times, but I kept this style at the end of the session. Finally, I could make close friends and make an unforgettable memory with them.
Difficulties and how you overcome those things	Language Barrier. In session A, I didn't accustom to the surroundings. I expected that I would suffer from it, that's true. I felt lonely because I couldn't understand what my friends say. However, I told myself "It's just three months. Nobody cares about my broken language. It's just small things." I didn't give up and tried to listen to what the people said in the conversation. I didn't know whether my language skill was improved, but it's very important not to give up, be yourself.
About your study and research (are of study, levels of the classes, classmates, how to manage your study plans, and etc.)	Class styles were varied and also the style of study. For example, reading the textbook, reviewing the class for the quiz and so on. As I mentioned before, I had trouble with Entertainment Law class, however, I became friends with the student in UC Berkeley and studied together at the weekend and make a lot of questions to the teachers. The point for the reading tasks which were given another class was how efficiently you read. Even it's hard for native students to read all of the pages in a few days. It's very essential to read the important points. In my case, I was not good at doing it. It was so tough for me to do it.
About homework and exams	I spent more time preparing a quiz or examination rather than an assignment. I had a quiz every week, so I mostly did prepare for the exam and class at the weekends. Needless to say, I studied more than in Japan, but I couldn't concentrate on without enough sleeping, so I went to bed whenever I felt drowsiness. It's also important to take care of your health.

International Student Center, Meiji Onivers					
About extra activities	I stayed there only three months and I summer session was busier than that of the general semester, so I didn't have any opportunity to do extra activities. I mainly made community inside the class and the dormitory.				
Messages and advice for students wishing to study abroad	I hope you read "preparation for studying abroad". In addition to this point, I would like to say another thing. Please take action by yourself. For instance, talk to the people and became friends, mention your opinion in front of the class, ask questions whenever you see what you don't understand. Nobody would come to your place nor help you just waiting for somebody. You can appeal to your teacher that you study so hard and impress the people around you that you are so friendly. Even if you make a mistake in it, it's just a few moments that you feel ashamed, so don't be shy. This was my policy for studying abroad and I was right to maintain this motto. Everyone, please take action by yourself.				

Weekly schedule during the study abroad (Reference)

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
Morning	getting up	getting up	getting up	getting up	getting up	getting up	getting up
	self- studying	self- studying	self- studying	self- studying	going out	self- studying	going out
Afternoon	free time	class	self- studying	class	going out	free time	going out
	self- studying	free time	self- studying	free time	going out	self- studying	going out
Evening	self- studying	class	class	class	going out	dinner time	going out
Night	self- studying, go to bed	self- studying, go to bed	coffee hour, go to bed	self- studying, go to bed	go to bed	self- studying, go to bed	go to bed



